



エイシン通信

No.222 令和6年 12月号

工事実績 21,052件 / 令和6年11月27日現在

お正月の準備

～大切にしたいお正月の風習～

「煤払い」で正月準備開始

「煤(すす)払い」は正月に年神様を迎えるために、1年の汚れを落とす行事です。江戸城で12月13日に行われていたことからこの日を「正月事始め」として、正月の準備にとりかかる日とされています。

今は、家の中で火を焚くこともないので煤はありませんが、年末の大掃除にとりかかる目安となります。



「門松」は年神様の降りる目印

「門松」は、新年に年神様が降りてくるときの目印です。常緑の松は神が宿る木と考えられ、後に竹が長寿を招く縁起ものとして添えられました。玄関前に左右に飾り、向かって左側を雄松、右側を雌松と呼びます。

門松を29日に立てるのを「苦立て」、31日に立てるのを「一夜飾り」といって敬遠されますので、28日頃に立てるのがよいとされます。



「しめ飾り」は清浄・神聖の印

「しめ飾り」は、家の中が年神様を迎えるために清められた場所であることを示します。もともとは神社と同じように、しめ縄を張り巡らしましたが、次第に簡略化され、今はしめ飾りや輪飾りがよく使われています。

しめ飾りには、ウラジロ(不老長寿)やユズリハ(子孫繁栄)、ダイダイ(家運隆盛)など、縁起のよい植物があしらわれています。



「鏡餅」は年神様の居場所

家にお迎えした年神様の依り代(居場所)として「鏡餅」を飾ります。昔から「餅」は神様に捧げる神聖な食べものとして、祝い事や祭りには欠かせないものでした。

鏡餅の丸い形は人の魂を模して作られ、それが神事に使う鏡の形と同じだったので「鏡餅」と呼ばれるようになりました。餅を大小2つ重ね合わせるの、月(陰)と日(陽)を表し、縁起がいいと考えられたためです。

鏡餅も門松同様、29日、31日を避けて飾り、1月11日の鏡開きにお汁粉などにさせていただきます。



～12がつのレシピ



材料
2人分

切り身魚でアクアパッツァ

きんめ鯛(切り身・白身魚) 2切れ
エキストラバージンオリーブオイル 大さじ1/2
にんにく(みじん切り) 1片分 しょうゆ 大さじ1/2
イタリアンパセリ 適宜
(A)
*トマト 1個 *赤唐辛子(半分にしぎり、種を取る)1本 *水 1カップ

作り方

- 1 (A)のトマトは1.5cm角に切る。
- 2 フライパンにオリーブオイル、にんにくを入れて中火にかける。
- 3 香りが出たら、きんめ鯛を入れ、強火で焼きつける。
- 4 (A)を加え、ふたをして12～13分煮て、しょうゆで味を調え、あれば刻んだイタリアンパセリを加える。

プチ情報♪

換気扇の掃除は重曹がオススメ



換気扇についての油汚れは酸性です。こういう場合はアルカリ性の重曹を使うと、きれいに落ちますよ。重曹を水で溶いてペースト状にして、外した換気扇の汚れの上に塗り、そのまま30分ほど放置します。そのあと浮いてきた汚れをスポンジで拭き取り、水洗いをするるとピカピカに。



四国88箇所御朱印の旅

78番札所

仏光山 広徳院 郷照寺

(ぶっこうざん こうとくいんごうしょうじ)

所在地: 香川県綾歌郡宇多津町1435

電話番号: 0877-49-0710



塗装 防水 新築 リフォーム 解体 エクステリア 不動産

何でもお気軽にご相談ください☆

見積もり無料

0120-512-337



(株) エイシン

住所: 香川県高松市檀紙町1648-8

0120-512-337

ホームページアドレス <http://www.eishin-1.co.jp>



おかげさまで
35周年

エイシン

検索